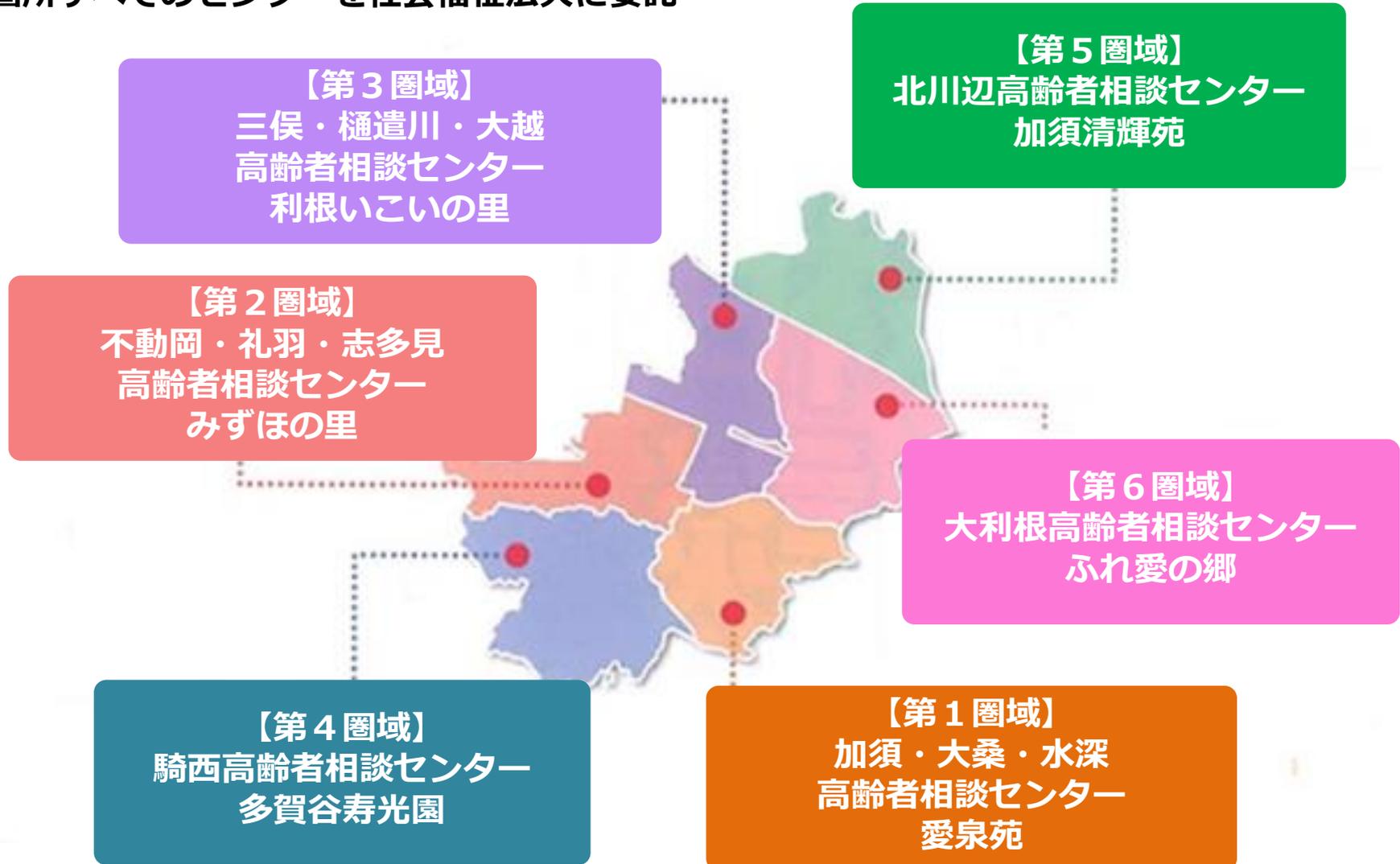


高齢者相談センターの事業評価について

1 基本情報

(1) センターの設置状況 (平成31年4月から)

平成31年4月からセンターを1箇所増やして6箇所とし、従来、市の直営であった3箇所を含む6箇所すべてのセンターを社会福祉法人に委託



(2) 各圏域における高齢者人口等 (令和7年4月1日現在)

() 内は前年比

【第3圏域 (三俣・樋遣川・大越)】

- ・面積: 23.0 km²
- ・高齢者: 4,429人 (+37人)
- ・世帯: 6,422世帯 (+58世帯)

【第5圏域 (北川辺)】

- ・面積: 21.0 km²
- ・高齢者: 3,975人 (-46人)
- ・世帯: 4,778世帯 (-28世帯)

【第2圏域 (不動岡・礼羽・志多見)】

- ・面積: 15.7 km²
- ・高齢者: 4,606人 (+7人)
- ・世帯: 6,832世帯 (+93世帯)

【第6圏域 (大利根)】

- ・面積: 24.5 km²
- ・高齢者: 4,729人 (+49人)
- ・世帯: 6,438世帯 (+43世帯)

【第4圏域 (騎西)】

- ・面積: 28.6 km²
- ・高齢者: 6,305人 (+6人)
- ・世帯: 8,354世帯 (+169世帯)

【第1圏域 (加須・大桑・水深)】

- ・面積: 20.7 km²
- ・高齢者: 11,209人 (+104人)
- ・世帯: 18,644世帯 (+350世帯)

(3) センターが実施する事業の概要

1 包括的支援事業

- ① 総合相談支援（高齢者とその家族等からの相談対応等）
- ② 権利擁護支援（成年後見制度の活用促進、高齢者虐待への対応等）
- ③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援（連携体制づくり、ケアマネジャーへの支援等）
- ④ 介護予防ケアマネジメント（要介護状態となるおそれの高い人のケアプラン作成等）
- ⑤ 在宅医療・介護連携推進事業 ⑥生活支援体制整備事業 ⑦認知症総合支援事業

2 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

地域の関係機関の連携体制を支える共通の基盤の構築
(地域包括支援ネットワーク会議の開催等)

3 介護予防支援

「要支援」の認定を受けた人のケアプランの作成
計画に基づくサービス提供を確保するためのサービス事業者等との連絡調整

4 その他

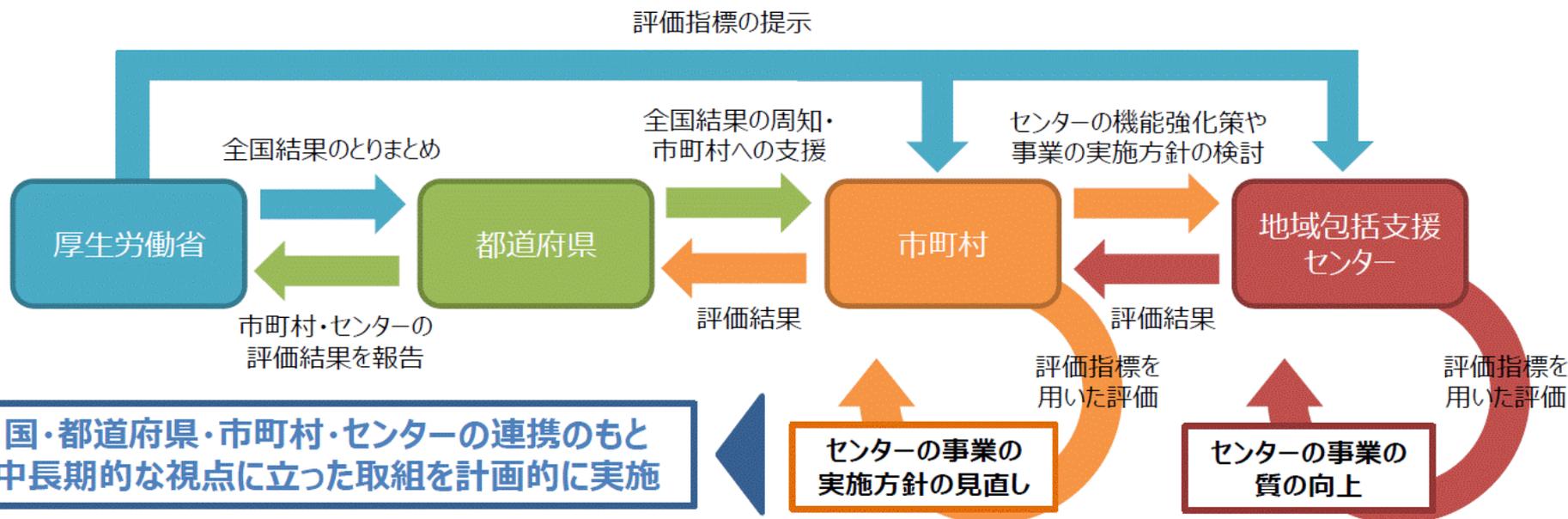
一般介護予防事業の一部（ふれあいサロン事業、元気はつらつ介護予防事業等） ほか

2 共通事項

計画的な取組推進のための事業評価

事業評価の目的

- 市と高齢者相談センターが一体となって、地域課題の把握やその対応策の検討等を行うこと。
- 業務負担軽減を含めた業務改善を推進すること。
- 中長期的な視点に立った取組を市町村が計画的に進めていくこと。



事業評価における評価指標の見直し

評価分野	旧 指標数	新 活動目標	
地域包括ケアシステムの 構築・推進	(新設)	1	R7年度より Web上での システムで実施
組織・運営体制	19	5	活動目標ごとに 指標を統合。 体系化・簡素化。
総合相談支援事業	6	7	
権利擁護事業	5	3	
包括的・継続的 ケアマネジメント支援事業	6	3	
地域ケア会議	9	3	
介護予防ケアマネジメント・ 介護予防支援	5	2	
包括的支援事業（社会保障 充実分）※旧・事業間連携	5	2	
計	55	26	

1 地域包括ケアシステムの構築・推進

国の評価指標に係る取組の実施状況

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(1) 市町村全体を踏まえた担当圏域の現状および将来像やニーズを把握する						
人口動態、市町村が行う介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査の結果等の量的データによって、地域の高齢者に係る現状や将来の状況等を把握しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
介護保険事業計画、老人福祉計画、地域福祉計画等から、地域の高齢者に係る課題等を把握しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
センターが行う実態調査によって、担当圏域の現状やニーズを把握しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
相談内容や地域ケア会議等の内容を分析し、担当圏域の地域課題を把握しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○

2 組織・運営体制

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(1) 市町村の実施方針に従って、地域包括支援センターの機能強化に向けた事業計画を作成し、必要に応じて業務改善を図る(今年4月末時点)						
市町村が定めるセンターの事業の実施方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
今年度のセンターの事業計画に、前年度の事業評価における課題への適切な対応策を含めているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
市町村の実施方針や担当圏域の地域課題等を踏まえ、センターの事業計画に重点目標を設定しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
センターの事業計画の重点目標に基づいて達成状況を分析し、必要な業務改善を行っているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○

2 組織・運営体制

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(2) センターが効果的に運営できるように、組織マネジメントを行う						
センター長等の責任者の役割を文書で明確に示し、職員に周知しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
センターの事業計画を共有する会議等の機会を設け、これに基づく職員個々の取組内容を確認しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
センターの業務量を把握したうえで、業務の最適化を図るための対応を行なっているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
特定の職員に業務が偏らず、チームアプローチを推進するために業務分担のルールや仕組みづくりを行なっているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○

2 組織・運営体制

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(2) センターが効果的に運営できるように、組織マネジメントを行う						
センターの人材確保や定着を進めるための取組を行っているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場で研修を実施しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
センターに在籍する全ての職員が、計画的に職場での仕事を離れて研修(Off-JT)に参加できるようにしているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○

2 組織・運営体制

国の評価指標に係る取組の実施状況

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(3) 市町村が示している個人情報の取扱方針や苦情対応方針に従い、センターにおいて適切に対応する体制を整え実践する						
個人情報保護に関する市町村の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル（個人情報保護方針）を整備しているか。（今年4月末時点）	○	○	○	○	○	○
個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか。（今年4月末時点）	○	○	○	○	○	○
市町村の方針に沿って、個人情報漏えいとセンターが受けた苦情に対して、対処および市町村への報告（共有）の体制を構築しているか。（今年4月末時点）	○	○	○	○	○	○
センターへの苦情内容をもとに業務を改善しているか。（今年4月末時点）	○	○	○	○	○	○

3 業務状況（令和6年度実績）

3 総合相談支援事業

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(1) 地域包括支援ネットワークを構築する						
地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員、連絡先、特性等に関する情報をマップまたはリストで管理しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
気になる高齢者等に関して、関係機関、民生委員、地域住民から連絡が寄せられるネットワーク体制を構築しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
相談経路を分析して、高齢者等への支援に必要な新たな支援機関等と連携しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○

3 総合相談支援事業

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
--	---------------	-----------------	-------------------	------------------	-----------------	-----------------

(2) 市町村と相談事例を共有・分析し、支援に活かす

相談事例の分類方法に沿って、1年間の相談件数等を市町村に報告しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
相談事例の終結条件を、市町村と共有しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
相談事例の解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村から後方支援を得ているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
相談内容を分析して、対応ルールの作成や研修の開催等を行い、職員の実践力の向上に活かしているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○

3 総合相談支援事業

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
--	---------------	-----------------	-------------------	------------------	-----------------	-----------------

(3) 家族介護者支援に取り組む

夜間・早朝の窓口または平日以外の窓口（連絡先）を設置して住民に周知し、家族介護者等が相談しやすい環境を整えているか。
(今年4月末時点)

○ ○ ○ ○ ○ ○

支援が必要な家族介護者を早期に発見するための取組を行っているか。
(今年4月末時点)

○ ○ ○ ○ ○ ○

家族介護者に対するアセスメントを行い、状態やニーズに応じて適切な社会資源に関する情報を提供しているか。
(前年度実績)

○ ○ ○ ○ ○ ○

家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめているか。
(前年度実績)

○ ○ ○ ○ ○ ○

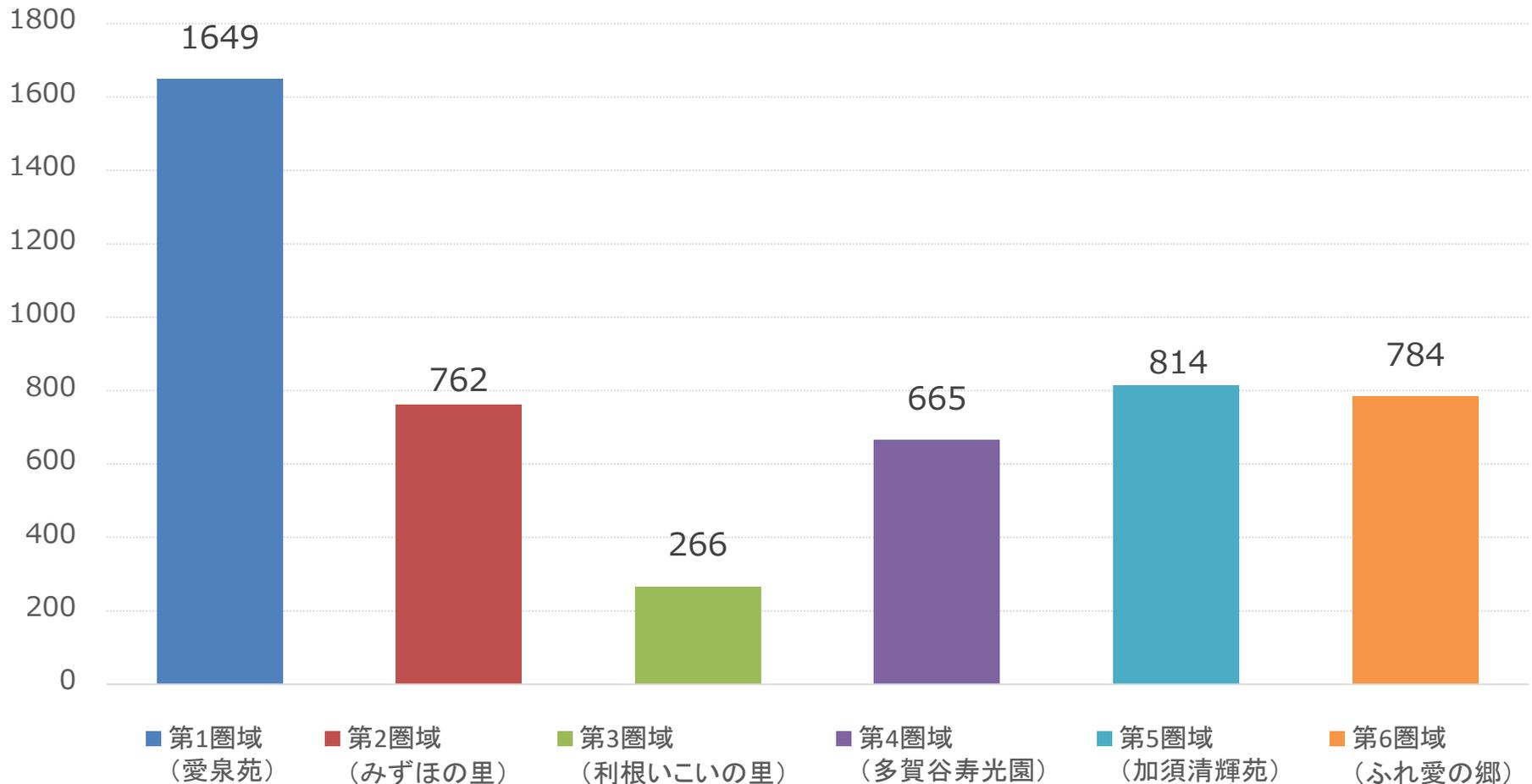
3 総合相談支援事業

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(4) 複合的な課題を持つ世帯の相談に適切に対応する						
相談者とともに複合的課題を整理してニーズを明確にしているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
ニーズに応じて適切な社会資源につなげ、必要に応じてつなげた社会資源と協働しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
相談内容を整理して、複合的な課題を持つ世帯数・人数・内容等の実態を把握しているか。 (前年度実績)	×	○	○	○	×	○
相談内容を分析して、複合的な課題を持つ世帯の相談対応の改善に活かしているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○

①総合相談-相談件数（延べ件数）

各センターでどれくらい相談・支援を実施しているか

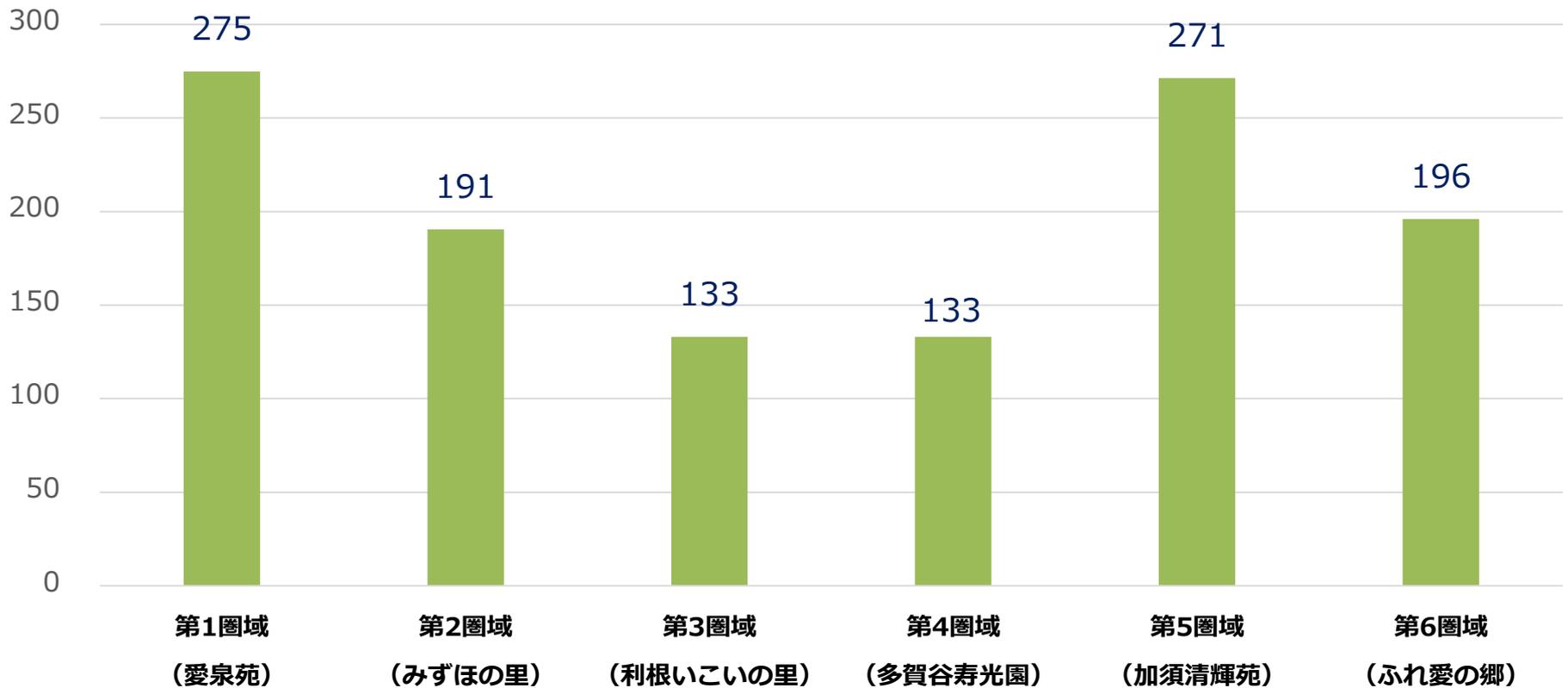
(単位：件)



②総合相談-相談件数（令和6年度・職員1人あたり）

センター職員1人につき対応した総合相談がどれくらいあったか

（単位：件）

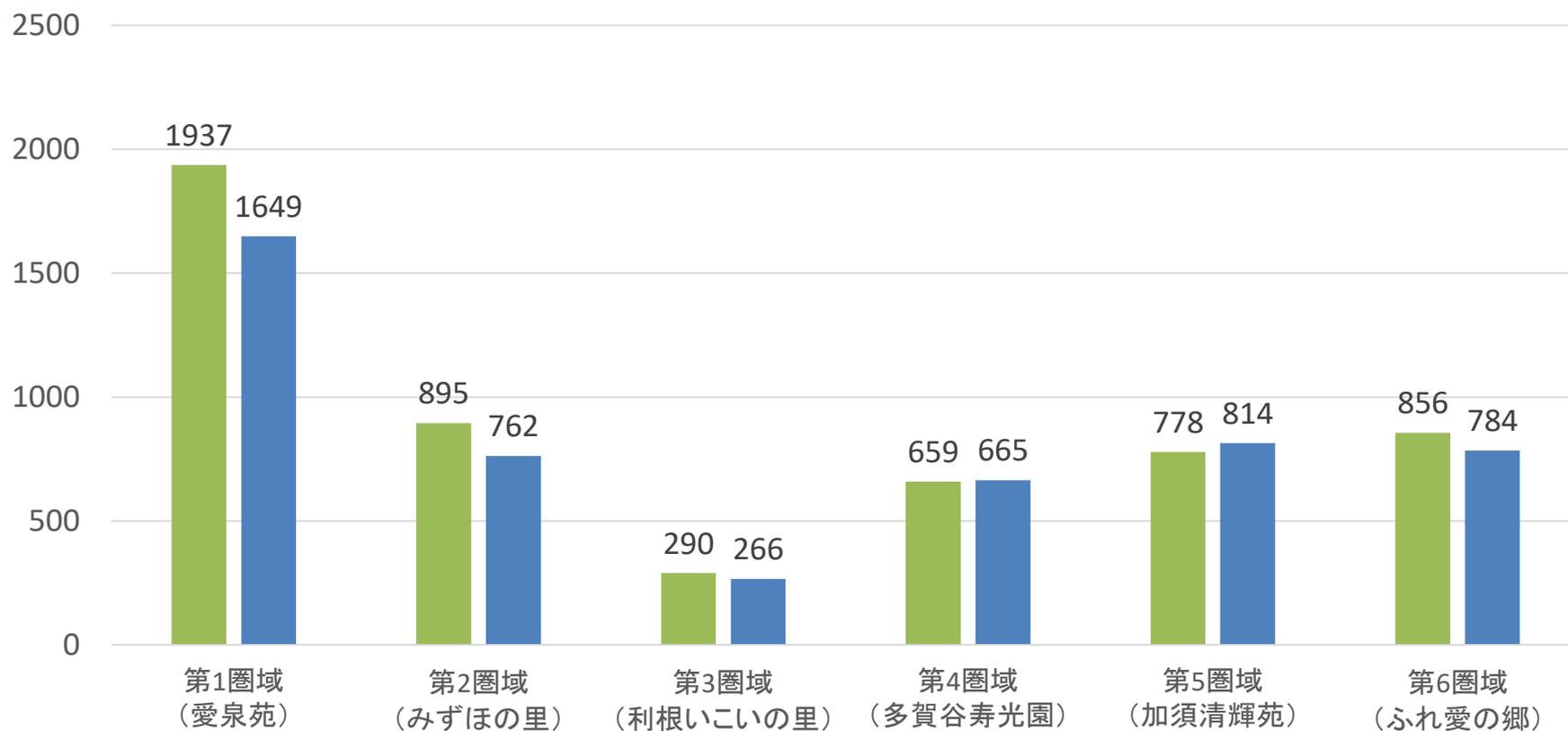


※ ここでの「職員」は、包括的支援事業に従事する職員を指す。

③総合相談-相談件数の比較

令和5年度と令和6年度の相談件数の比較

(単位：件)

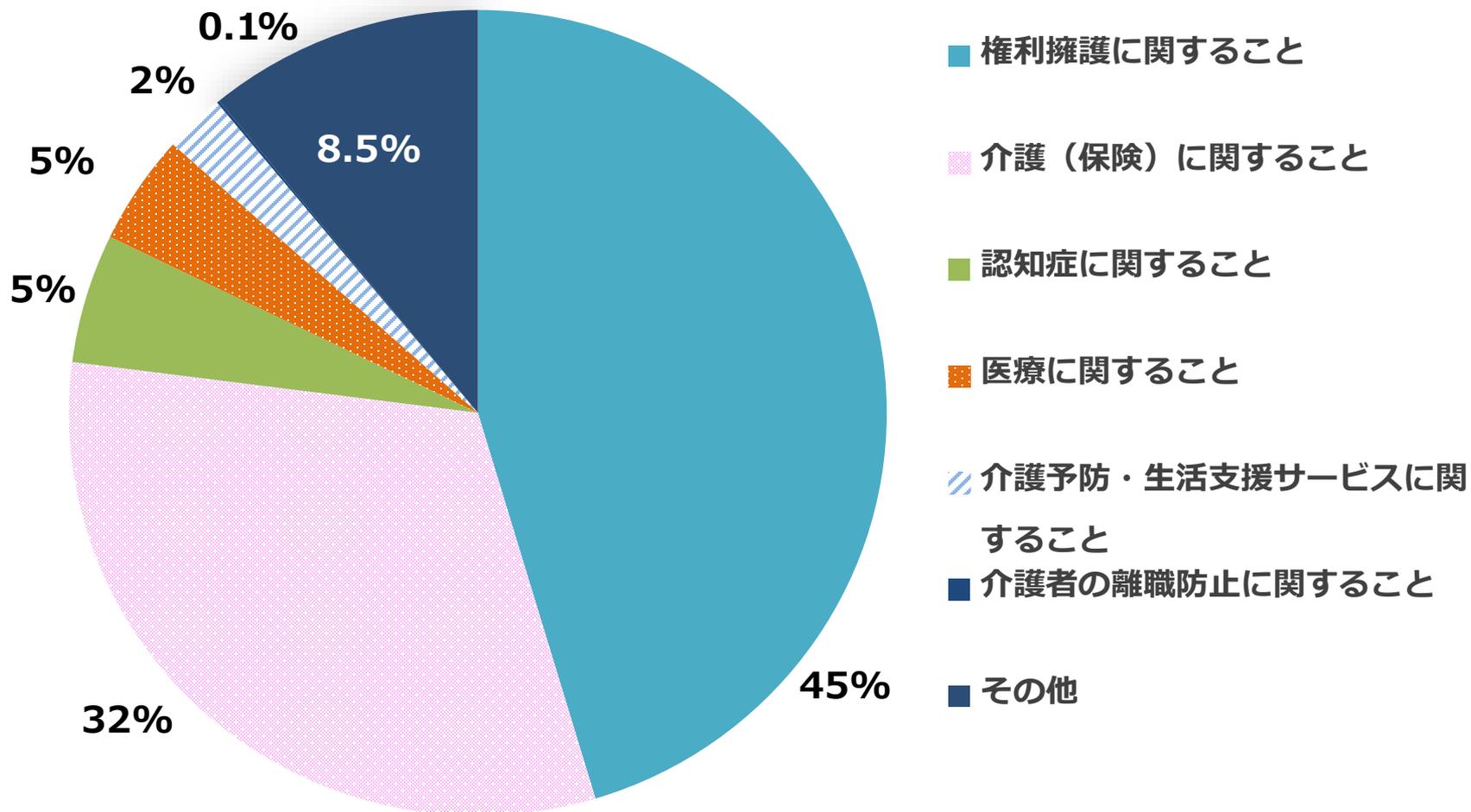


■ 令和5年度相談件数(総計5,415件)

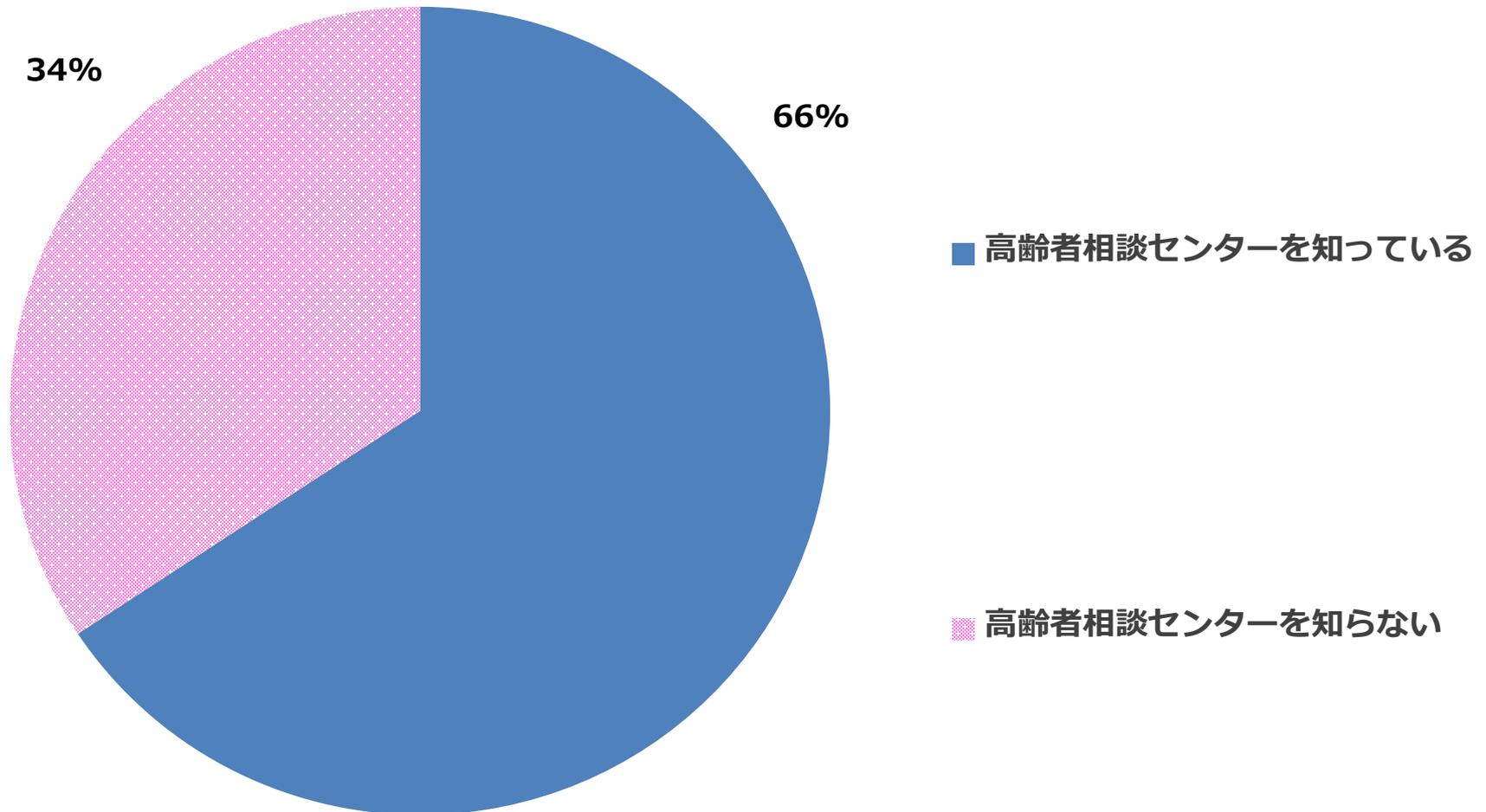
■ 令和6年度相談件数(総計4,940件)

④主な相談内容（令和6年度）

令和6年度に全高齢者相談センターで対応した相談内容



⑤ 高齢者相談センターの認知度



【出典】 第5次加須市高齢者支援計画に位置付けた取組の指標達成度調査結果
(令和6年11月～12月に市役所窓口・市HP等で実施)

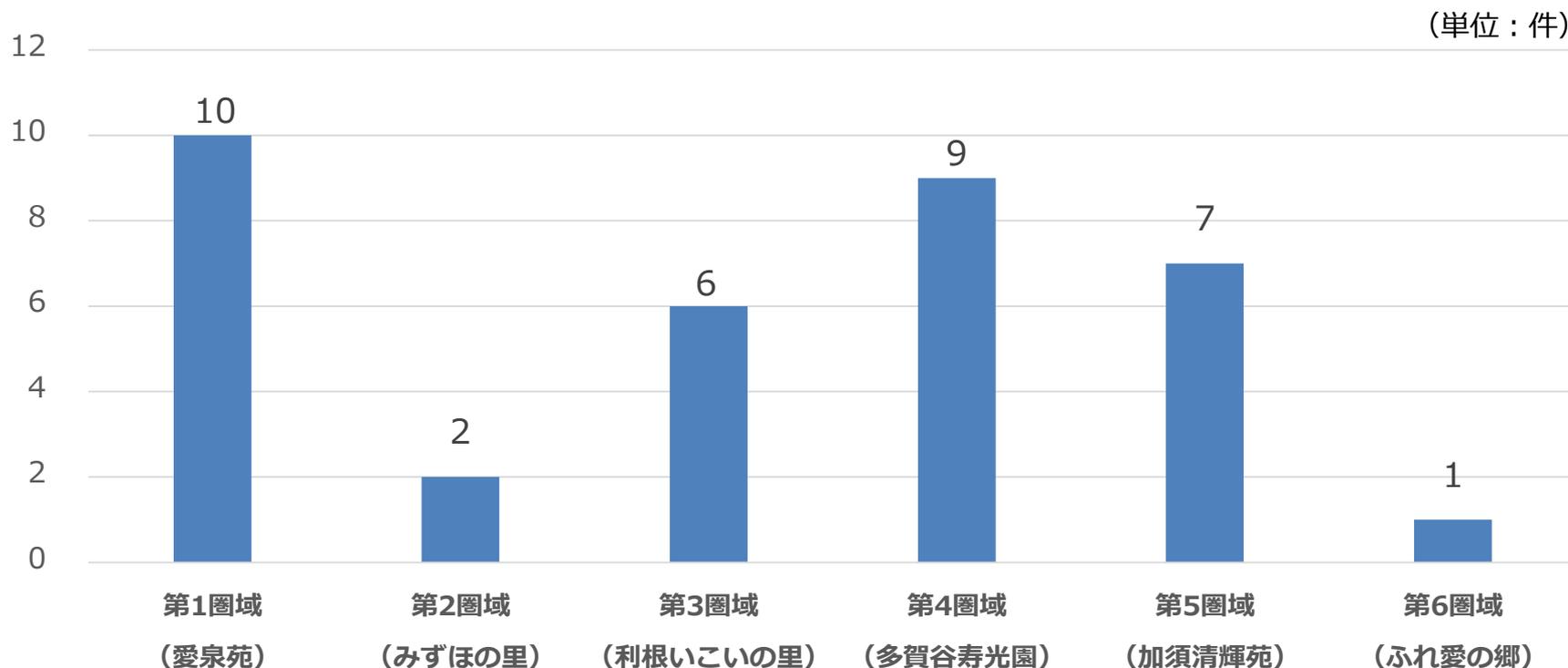
4 権利擁護事業

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(1) 高齢者等の権利擁護のための普及啓発や対応を行う						
市町村から共有されている成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準を確認しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
消費者被害に関する情報を、民生委員、介護支援専門員、ホームヘルパー等へ提供しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、適切に対応しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
高齢者虐待事例および高齢者虐待が疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論、報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○

②高齢者虐待が疑われた事案への対応

養護者による高齢者虐待が疑われるとものして通報を受けた事案について、各センターが市と連携して、事実確認のための調査、高齢者の安全の確認・保護及び養護者に対する相談支援等を実施。

養護者による高齢者虐待に関する通報受理件数（令和6年度）



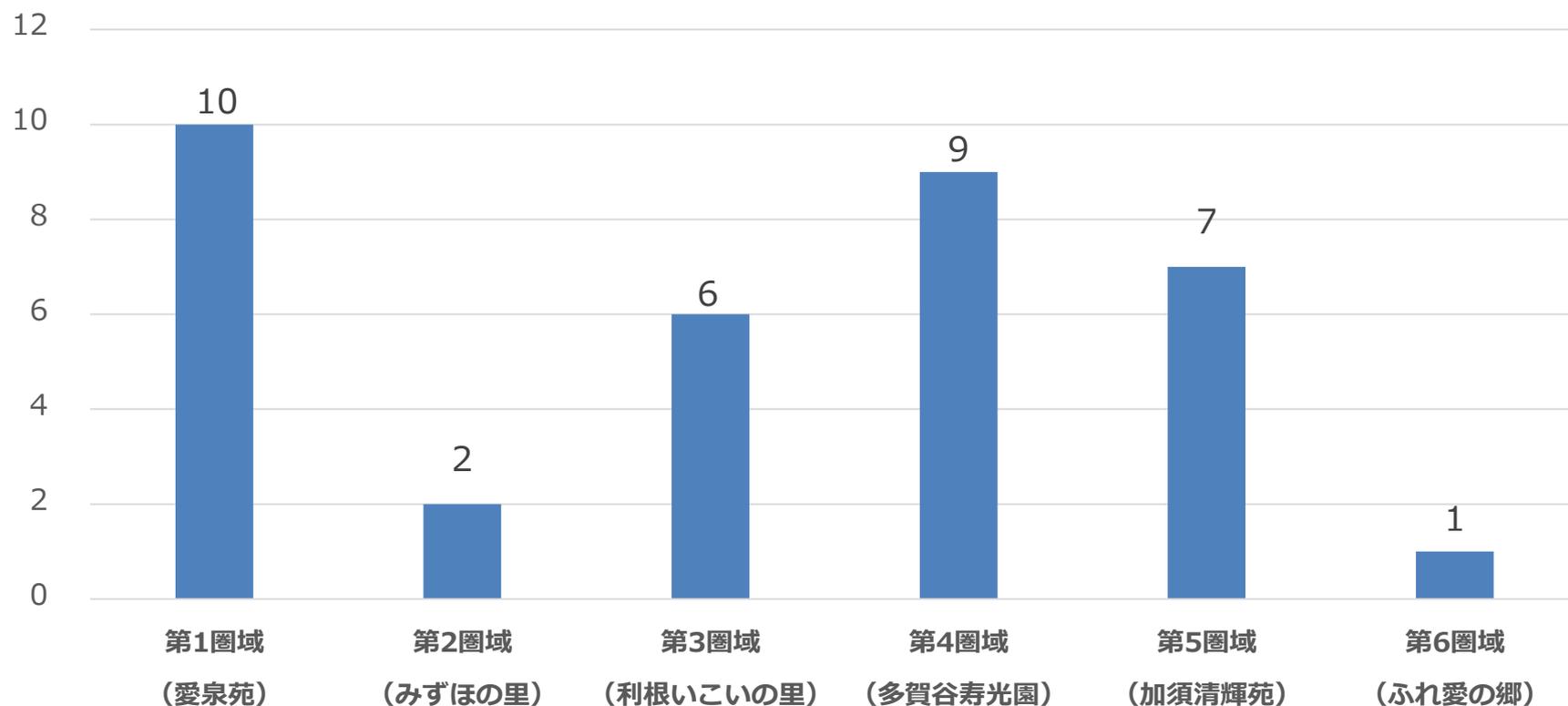
(注) 各センターでは、上表記載の事案のほか、令和5年度以前に受理した通報事案（終結していない事案）についても継続的に支援を行っている。

③成年後見制度の利用支援

成年後見制度の利用が必要と思われる高齢者本人や親族等に対して、成年後見制度の説明や申立てにあたっての関係機関の紹介等を実施。

成年後見制度に関する相談への対応件数（延べ件数）【令和6年度】

(単位：件)



5 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
--	---------------	-----------------	-------------------	------------------	-----------------	-----------------

(2) 担当圏域の居宅介護支援事業所の状況を把握し、地域のケアマネジャーの支援ニーズに基づいた対応を行う

担当圏域における居宅介護支援事業所のデータ(事業所ごとの主任介護支援専門員、介護支援専門員の人数等)を把握しているか。 (今年4月末時点)	×	○	×	○	○	○
介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類・件数を把握した上で、研修会、事例検討会、地域ケア会議等を開催しているか。 (前年度実績)	×	○	○	○	○	○
担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者(例:医療機関や地域における様々な社会資源など)との意見交換の場を設けているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
介護支援専門員を対象にした研修会や事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に指定居宅介護支援事業所に示しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	×

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
--	---------------	-----------------	-------------------	------------------	-----------------	-----------------

(3) 市町村の方針に則り、介護予防サービス計画の検証を行う

市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する新規の介護予防サービス計画を確認しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する更新の介護予防サービス計画を確認しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成した介護予防サービス計画を抽出し、その検証をしているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○

①地域ネットワークの構築

効果的・効率的に支援を必要とする高齢者を把握し、適切な支援や継続的な見守りに繋げるため、日ごろ、自治会や民生委員等の高齢者の日常生活の支援に携わっている関係者とのネットワーク（顔の見える関係）づくりを推進。

地域ネットワーク会議の開催実績（令和6年度）

センター略称	当初計画 (A)	開催実績 (B)	実施率 (B) / (A)
愛泉苑	25回	15回	60%
みずほの里	20回	20回	100%
利根いこいの里	19回	13回	68.4%
多賀谷寿光園	10回	2回	20%
加須清輝苑	12回	12回	100%
ふれ愛の郷	12回	11回	91.6%

②介護支援専門員のネットワーク形成

地域における介護支援専門員のネットワークを形成し、介護支援専門員の業務の円滑な実施を支援することを目的に、他の法人が運営する事業所との情報共有や、担当圏域内の多職種の参加のもと特定のテーマを設けて意見交換等を実施。

事業所連絡会議・圏域内多職種連絡会議の開催実績（令和6年度）

センター略称	当初計画 (A)	開催実績 (B)	実施率 (B) / (A)
愛泉苑	4回	4回	100%
みずほの里	4回	3回	75%
利根いこいの里	4回	4回	100%
多賀谷寿光園	5回	5回	100%
加須清輝苑	4回	4回	100%
ふれ愛の郷	4回	4回	100%

③介護支援専門員への個別支援

介護支援専門員がより良い判断に到達できるようにするため、個々の介護支援専門員に対し、ケアプランの作成技術の指導、サービス調整への助言、サービス担当者会議の開催の支援、社会資源（インフォーマルサービスを含む。）の紹介等、専門的な見地からの支援を実施。

介護支援専門員からの個別相談への支援実績（令和6年度）

センター略称	当初計画 (A)	開催実績 (B)	実施率 (B) / (A)
愛泉苑	240回	93回	38.8%
みずほの里	100回	74回	74%
利根いこいの里	80回	48回	60%
多賀谷寿光園	80回	22回	27.5%
加須清輝苑	100回	73回	73%
ふれ愛の郷	60回	54回	90%

6 地域ケア会議

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(1) センター主催の個別ケースを検討する地域ケア会議において、多様な視点から個別事例の検討を行い、対応策を講じる						
センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員、会議参加者、地域の関係機関に対して周知しているか。 (今年4月末時点)	○	○	×	○	○	×
センター主催の地域ケア会議において、多職種等と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
市町村が共有した地域ケア会議における個人情報の取扱い方針に基づき、センターが主催する地域ケア会議で適切に対応しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築・実行しているか。 (今年4月末時点)	×	×	×	×	×	×
センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○

6 地域ケア会議

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(2) 地域ケア会議において、地域課題を把握し、適切に対応する						
センター主催の地域ケア会議 (地域ケア個別会議)において、 地域課題の可能性のある課題を 抽出しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
センター主催の地域ケア会議 (地域ケア推進会議)において、 地域課題や自立促進要因につい て共有し、その後の対応を検討 しているか。 (前年度実績)	×	○	×	×	×	×
センター主催の地域ケア会議 (地域ケア推進会議)において 把握した地域課題や対応等を、 市町村に報告しているか。 (前年度実績)	×	○	×	×	×	×
地域課題の整理・分析・対応等 を行うために、市町村レベルの 地域ケア会議(地域ケア推進会 議)等に参加または資料提出し ているか。 (前年度実績)	×	×	×	×	×	×

センター主催の地域ケア個別会議の開催実績

介護支援専門員や地域等から報告を受けた個別の支援困難事案を解決に向けて検討し、及び地域の支援体制を構築することを目的に、各センターが地域ケア個別会議を開催。

センター主催の地域ケア個別会議の開催実績（令和6年度）

センター略称	当初計画 (A)	開催実績 (B)	実施率 (B) / (A)
愛泉苑	36回	36回	100%
みずほの里	36回	30回	83%
利根いこいの里	36回	36回	100%
多賀谷寿光園	33回	33回	100%
加須清輝苑	36回	36回	100%
ふれ愛の郷	24回	13回	54.1%

(注) 上表の開催実績は、計画の達成状況を表すため、当初計画における開催回数を上限に記載している。
実際には、開催実績が表記載の回数を上回っているセンターもある。

7 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(1) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を適切に実施する						
自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関して、市町村から示された基本方針を、センター職員及び介護支援専門員に周知しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録および進行管理を行っているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○
市町村から示された介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定の公平性・中立性確保のための指針を遵守しているか。 (今年4月末時点)	○	○	○	○	○	○

①介護予防ケアマネジメント等の実施件数

介護予防ケアマネジメント及び介護予防支援の実施件数（令和6年度）

（単位：件）

センター略称	介護予防 ケアマネジメント (A)	介護予防支援 (B)	合計 (A) + (B)
愛泉苑	1,408	677	2,085
みずほの里	664	710	1,374
利根いこいの里	521	618	1,139
多賀谷寿光園	616	566	1,182
加須清輝苑	342	554	896
ふれ愛の郷	501	800	1,301

（注）ケアプランの作成及びケアプラン作成後に継続して給付管理を行った延べ件数

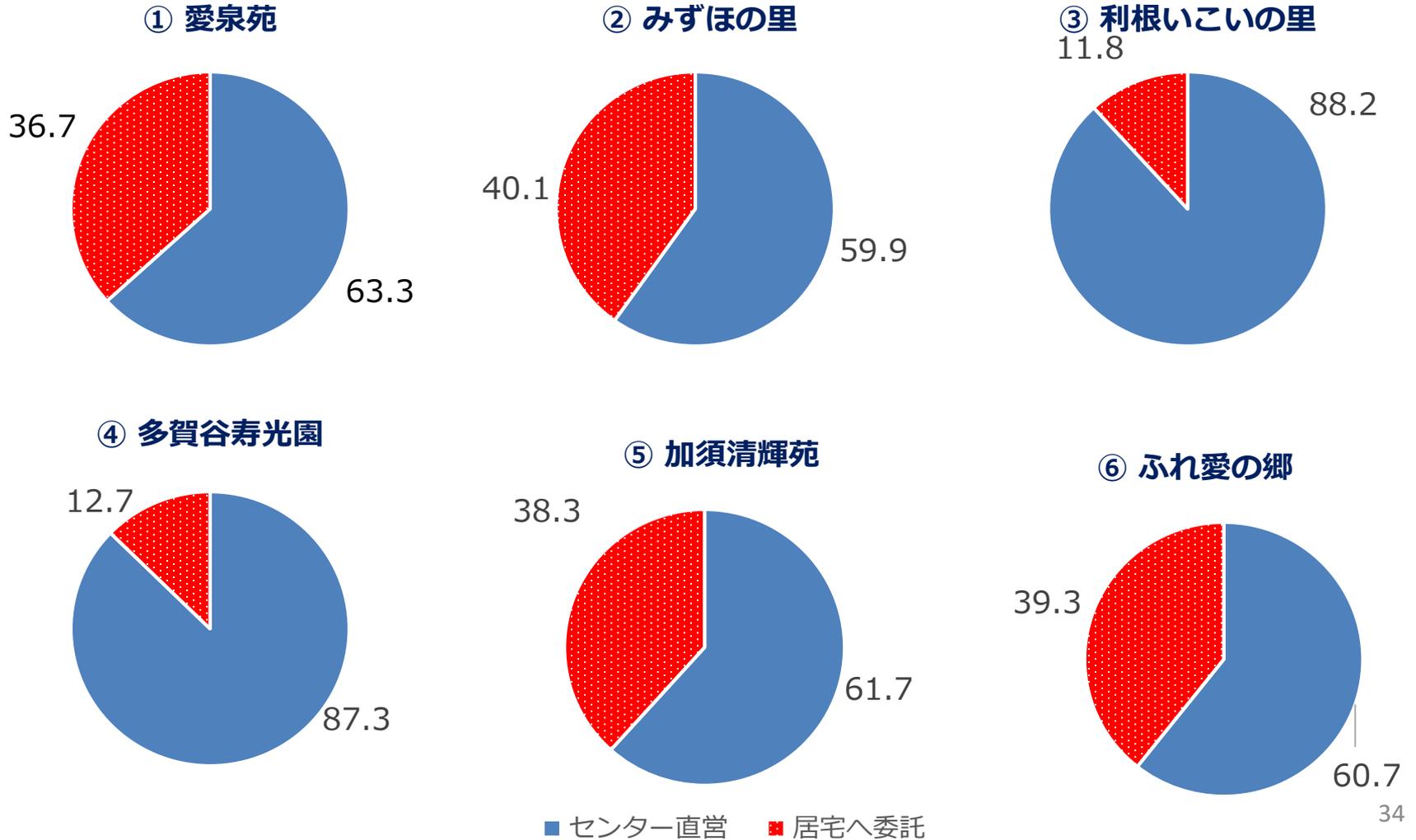
(A) の対象 … 介護予防・日常生活支援総合事業の対象となる要支援認定者と基本
チェックリスト該当者

(B) の対象 … 予防給付の対象となる要支援認定者

②介護予防ケアマネジメントの直営・委託の状況

介護予防ケアマネジメントの実施状況（直営・委託の割合）【令和6年度】

（単位：％）

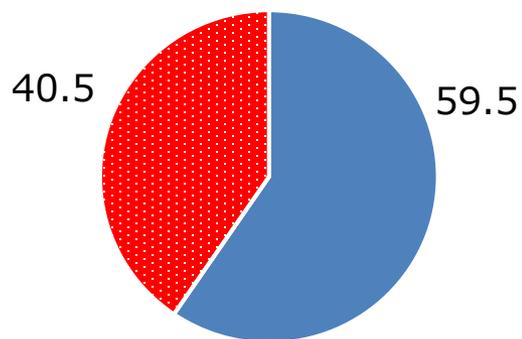


③介護予防支援の直営・委託の状況

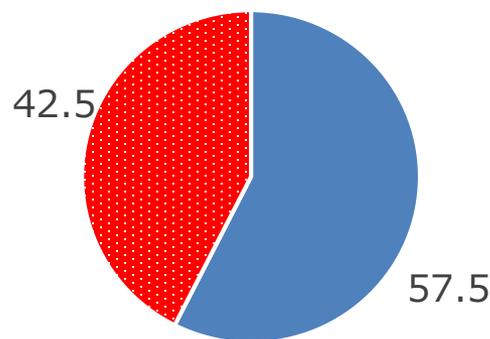
介護予防支援の実施状況（直営・委託の割合）【令和6年度】

(単位：%)

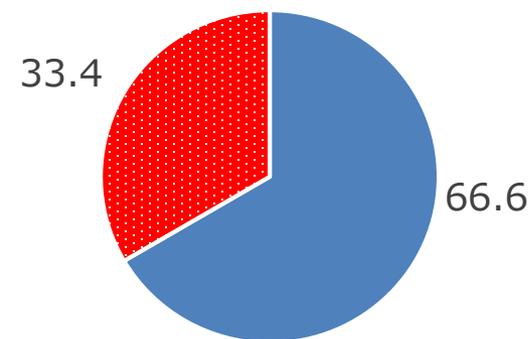
① 愛泉苑



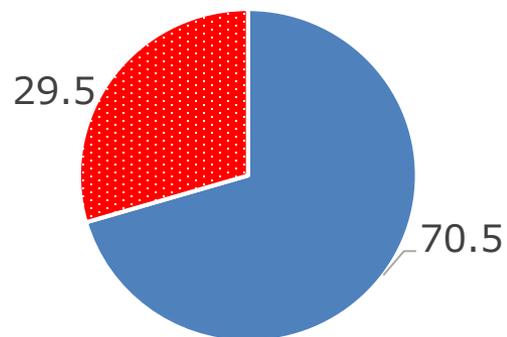
② みずほの里



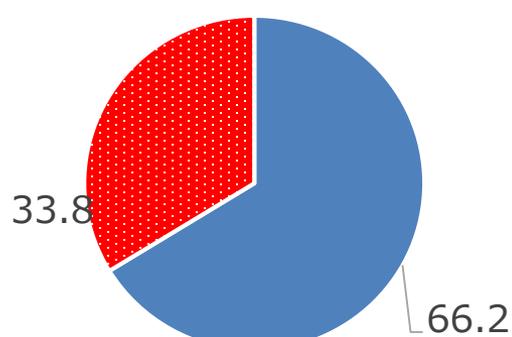
③ 利根いこいの里



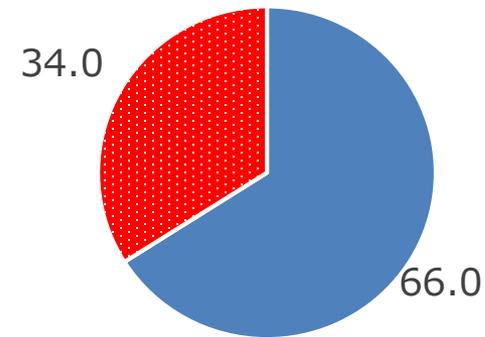
④ 多賀谷寿光園



⑤ 加須清輝苑



⑥ ふれ愛の郷



■ センター直営 ■ 居宅へ委託

④介護予防ケアマネジメント等業務の実施体制

令和7年度は、一部のセンターで、介護支援専門員等の介護予防ケアマネジメント・介護予防支援業務に専従する職員を配置し、業務の一部を居宅介護支援事業所に委託する方法で実施。

令和7年4月現在の人員体制

(単位：人)

センター略称	保健師	保健師に 準ずる者 ※	社会 福祉士	主任介護 支援専門 員	介護支援 専門員	その他	計
愛泉苑	1	2	2	2	1		8
みずほの里	1	1	1	1	1		5
利根いこいの里		1	1		1		3
多賀谷寿光園	1	1	2	1	2		7
加須清輝苑		1	1	1		1	4
ふれ愛の郷	1	1	2	1			5

※ 地域ケア等に関する経験のある看護師であって、高齢者に関する公衆衛生業務経験を1年以上有する者

8 包括的支援事業（社会保障充実分）

	第1圏域 (愛泉苑)	第2圏域 (みずほの里)	第3圏域 (利根いこいの里)	第4圏域 (多賀谷寿光園)	第5圏域 (加須清輝苑)	第6圏域 (ふれ愛の郷)
(1) 事業間連携を推進する						
自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関して、市町村から示された基本方針を、センター職員及び介護支援専門員に周知しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録および進行管理を行っているか。 (前年度実績)	○	○	○	○	○	○

8 包括的支援事業（社会保障充実分）

